

当院の施設基準について

カームビル本間歯科クリニックでは、厚生労働省が定める施設基準を満たし、北海道厚生局へ届出を行っています。施設基準とは、十分な設備や機器、安全管理体制、感染対策、スタッフの配置など、一定の基準を満たした医療機関だけが届け出ることのできる制度です。当院では、患者さまに安心・安全で質の高い歯科医療をご提供するため、各種施設基準を満たした診療体制を整えています。

電子的歯科診療情報連携体制整備加算2（歯医DX2）

当院では、オンライン資格確認システムを導入し、患者さまの受診歴や薬剤情報、特定健診情報などを適切に活用しながら診療を行っています。また、電子カルテやデジタル機器を活用し、より正確で効率的な診療を提供できる体制を整えています。

初診料（歯科）の注1に掲げる基準（歯初診）

初診時から安心して受診していただけるよう、院内感染防止対策や医療安全管理体制を整備しています。使用する器具は患者さまごとに滅菌・交換し、スタッフ全員が感染対策を徹底しています。

歯科外来診療医療安全対策加算1（外安全1）

安全な歯科医療を提供するため、医療安全管理者を配置し、スタッフへの定期的な研修を実施しています。また、AEDや救急蘇生に必要な医療機器を備え、万が一の緊急時にも迅速に対応できる体制を整えています。

歯科外来診療感染対策加算1（外感染1）

院内感染防止のため、治療器具の滅菌、ディスポーザブル製品の活用、診療室の衛生管理など、感染対策を徹底しています。患者さまが安心して治療を受けられる環境づくりに努めています。

歯科治療時医療管理料（医管）

高血圧や糖尿病、心疾患など全身疾患をお持ちの患者さまに対しても、必要に応じて全身状態を管理しながら安全に歯科治療を行います。かかりつけ医や医科医療機関との連携も積極的に行っています。

歯科口腔リハビリテーション料2（歯リハ2）

顎関節症や口腔機能の低下などに対して、症状に応じたリハビリテーションを実施しています。噛む・話す・飲み込むなどの口腔機能の維持・改善を目指した診療を行っています。

口腔粘膜処置（口腔粘膜）

口内炎や口腔粘膜疾患などに対して、症状に応じた適切な処置を行っています。

必要に応じて専門医療機関とも連携しながら診療を進めます。

歯科技工士連携加算 1・2

歯科技工士と密接に情報共有を行い、被せ物やブリッジ、義歯などをより精度高く製作しています。症例によっては歯科技工士が色調確認や形態確認を行うことで、より自然で精密な補綴治療を提供しています

光学印象（光印象）

当院では口腔内スキャナーを導入しています。

従来の粘土のような型取りを行わず、光学スキャンによって歯型を採得できるため、患者さまの負担を軽減しながら精度の高い補綴物の製作が可能です。

CAD/CAM 冠及び CAD/CAM インレー（歯 C A D）

コンピューターによる設計・製作システム（CAD/CAM）を活用した白い被せ物・詰め物に対応しています。保険適用で白い歯を選択できる症例も増えており、見た目と機能性を両立した治療を提供しています。

レーザー機器加算（手光機）

歯科用レーザーを用いた治療を行っています。レーザーは出血や痛みを抑えながら処置できる場合があります、口内炎や歯肉の処置、外科処置など幅広い治療に活用しています。

クラウン・ブリッジ維持管理料（補管）

当院で装着したクラウンやブリッジについて、長く快適に使用していただけるよう定期的な管理・メンテナンスを行っています。

カームピラ本間歯科クリニック

0126-26-5600

2026 年 7 月 1 日現在